

会 議 録

会議の名称	令和2年度第2回日向市男女共同参画推進審議会
開催日時	令和2年11月5日（木） 10時00分から11時20分まで
開催場所	日向市役所4階 第1～3委員会室
出席者	出席委員：14人 宮元委員、木村委員、足立委員、木下委員、河野委員、廣島委員、藤井委員、吉田委員、黒木委員、下田委員、釘宮委員、原田委員、三輪委員、河埜委員 事務局：2人
議 題	・令和元年度版「第5向日向市男女共同参画プラン」関連事業実施状況報告書（案）について
会議資料の名称 及び内容	・令和元年度版「第5向日向市男女共同参画プラン」関連事業実施状況報告書（案） ・第5向日向市男女共同参画プラン（冊子）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p>■開会</p> <p>■会長あいさつ</p> <p>■地域コミュニティ課長あいさつ</p> <p>■令和元年度版「第5向日向市男女共同参画プラン」関連事業実施状況報告書（案）について事務局から、令和元年度版「第5向日向市男女共同参画プラン」関連事業実施状況報告書（案）の概要について説明を行った後、内容の審議を行った。</p> <p>審議ののち採決を行った結果、令和元年度版「第5向日向市男女共同参画プラン」関連事業実施状況報告書（案）は承認された。</p> <p><質疑></p> <p>○委員</p> <p>女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画について、この報告書（案）中には、消防職の受験者数の記載がない。採用自体がなかったのか。あれば記載すべきでは。現状と課題の記載について、問題を解消するにあたりどのように解消するのかというところまで明示しないことには、解消にはつながらないのではないかと。</p> <p>また、市役所内の研修については男女の区別なく提供しているのか。家庭の事情で参加率が下がっているのであれば、性別による固定的な性別役割分担意識が根強いことの表れではないのか。もう少し踏み込んだ形での記載をしてほしい。</p>	

また、被災者の個人情報の取扱いに関しても、文章だけでは内容が読み取れない。誰が見ても分かるような具体的な記載をお願いしたい。

●事務局

担当課に確認を取ったうえ追記し、後日文書で報告をしたい。

○委員

避難所の様々な設備については、展示することで終わるのではなく、雑魚寝は止める方向できちんと備えてほしい。

また、さんびあの書籍・ビデオ等の内容が古くなっている。入替、充実を図ってほしい。外部への貸出も宣伝が足りないと認識しているので、進めてほしい。

さらに、実施状況報告書全般について、現状をきちんと踏まえたうえで今後の方向性まで示し、先が見えるようなものにしてほしい。

●事務局

担当課につないで対応を依頼する。

実施状況報告書全般については、次回以降も報告を担当課から上げてもらう段階で具体的に踏み込んだ表現をするように依頼する方向で取り組みたい。

○委員

備蓄計画の用語解説をしてほしい。避難所についてもプライバシーの配慮がないと聞いている。誠意ある問題解決を望みたい。

また、放課後児童健全育成事業については、民間施設でも学童保育が行われていることを踏まえた表現に修正してほしい。

さらに、セクシュアルハラスメント対策の要綱を早く制定してほしい。

●事務局

担当課に確認を取ったうえ追記し、後日文書で報告をしたい。

セクシュアルハラスメント対策の要綱については、様々なハラスメントを含めた形での検討を始めているという状況があることから、実際の制定に至っていないようだ。

○委員

報告書全般で、現状を明示したうえで、今後の方向性を示してもらえると安心感を得られると考える。ハラスメントに関しては、学校教育に携わる教職員も含めた周知が必要ではないか。

●事務局

報告書については、今後、現状をはっきり明記し、分かりやすい報告書の作成に努めたい。

ハラスメント対策についても、周知を行ってはいるもののまだ足りていない現状があると認識している。教職員については学校教育課の方とも協議し、取組をしたいと考える。

<意見>

○委員

男女共同の視点で様々なことに取り組み、世の中とてもよくなると感じた。最近では育児休業や女性のキャリアに関する高校生の意識も変わってきていると思う。私たちがきちんとした目標を持って取り組むことが大切だと考える。

○委員

最近では、性別というものも従来の男、女の二つだけではなく緩やかにつながっている性別であるという認識の仕方になってきている。一人ひとりの多様性を尊重したうえでの男女共同参

画が図られるといいと考える。性教育に関しても、一人ひとりの生き方を教える大切なものなので、学校教育の中でもどのようにしていくかということも具体的に考えていく必要があると思う。小さいころからの教育はとても重要であると考えている。

日向市は人権都市宣言として、以前から人権にとっても力を入れており、男女共同参画プランも非常に早くから取り組んでいる。そういう日向市であるからこそ、多様な人々の一人ひとりを尊重するような男女共同参画であるという視点を入れて欲しい。

また、市広報の「まちかどフリートーク」欄の男女のラインの色が水色とピンクになっているが、色の固定化もやめてほしい。すでに表紙には男女が偏らないような取り組みをしていると聞いているので、このあたりも含めてお願いしたい。

○委員

小学生のランドセルの色も一時期はいろいろな色はあったが、最近ではまた青や赤が増えている。意識改革は非常に重要で、意識改革ができたうえで様々な取組があるとうまくかみ合うと考える。

○委員

小さい時からのしつけが非常に大切だと考える。学校の先生方の課題の厳しさを聞いていると、先生方は法的にもがんじがらめになっている部分があると思うが、それだけで片づけるべきではないのではないかと考える。小さいころからの教育をしっかり受けて大人になれば、素晴らしい市になるのではないかと考える。

○委員

自分が子どもを育てる際、学校の先生に「性教育は命を大切にする授業だ」と聞いた。一人ひとりを大切にするということにつながるよう、先生方が仕事に取り組める環境が整っていくといいと思う。

子宮がんや乳がん検診の受診について、自宅に受診票が送られてくるが、職場で受けるので利用しない。職場で受けるということを返信できるようなシステムがあると、受診率が上昇するのではないかと考える。

○委員

市内の90区のうち、女性の区長は2名。区長にも女性が就任されると、また違った目線で事業ができるのではないかと考える。女性は受け手がいない状況もあるが、そのあたりから変えていくことができれば、いろいろ変わってくるのではないかと考える。

■ 事務連絡、その他

事務局から、第6次男女共同参画プランのための市民意識調査の実施状況、今年度のひまわりフォーラムの中止、次回の審議会の開催予定についての報告を行った。

■ 閉会